

<浜松医科大学医学部附属病院>眼科

<プログラム類型>

②基本コース

<プログラム概要>

眼科専門医は幅広い医療技能の習得が求められています。浜松医科大学眼科専門研修プログラムでは、以下の眼科医の育成を目指します。

1. 一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科医
2. 一般診療所の医師のみならず総合病院の眼科医としてやっていけるだけの必要かつ十分な技術を身につけ、将来地域で活躍できる眼科医
3. 診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じて科学的に思考できる眼科医

<取得できる資格>

眼科専門医

<現時点の受入見込数>

2人

<具体的なコース>

← うち、4年間を医師不足地域で勤務 →

初期研修 2年	後期(専門)研修 4年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 3年
県内病院	下記病院のうち、原則6カ月以上2箇所に勤務	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

<勤務する医療機関> ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方		
富士	富士宮市立病院	
静岡	静岡こども病院 静岡厚生病院	
志太榛原	焼津市立病院	
中東遠	中東遠総合医療センター	
西部	浜松医科大学附属病院、浜松医療センター、遠州病院、聖隷三ヶ原病院	